

地球物理

第 7 卷 第 1 號

昭和 18 年 6 月

目 次

口 繪

沙堆及び砂漣模型實驗裝置と結果の若干

論 說

有限風帶による異方性海淨の風成海流……………理 學 士 岡 本 元 治 郎

井戸理論の一進展(第 2 報)

豎井の揚水開始及び停止に伴ふ附近水位

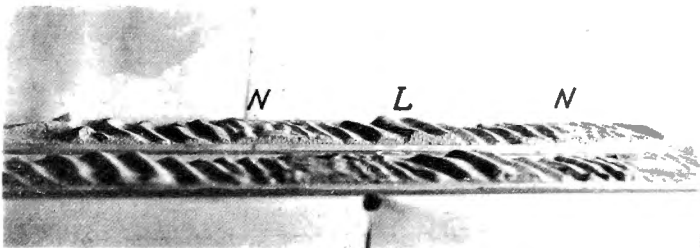
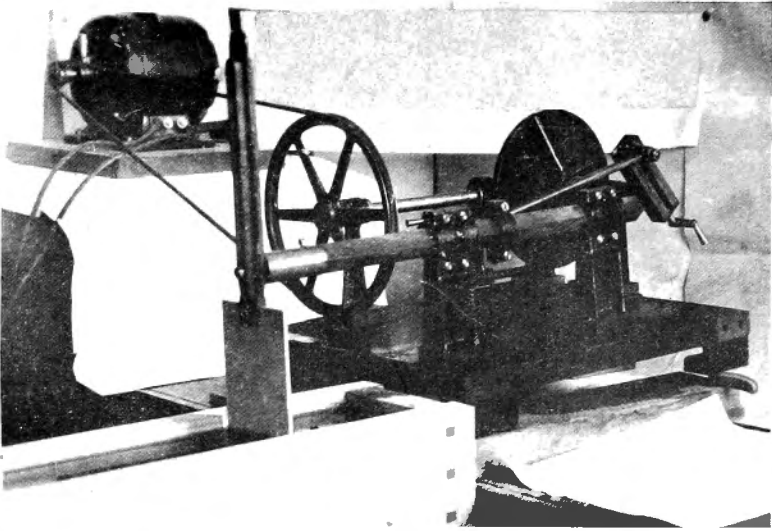
變化と地層の彈性率……………理學博士 野 滿 隆 治
故理學士 山 下 馨

井戸理論の一進展(第 3 報)

横井の揚水開始及び停止後の附近水位變化……………理學博士 野 滿 隆 治
理 學 士 中 目 廣 安

定常波による湖海の砂堆と砂漣……………理學博士 野 滿 隆 治
野 齋 藤 藤 泰 一
田 坂 泰 浩

京都帝國大學理學部地球物理學教室



沙堆及び沙漣模型實驗裝置と結果の若干

昭和十九年九月二十一日印刷

昭和十九年九月二十五日發行

編纂者
發行

京都帝國大學理學部

地球物理學教室

京都市下京區西洞院通七條南入

內外印刷株式會社

印刷者 (京都41) 代表者 宮崎 勇 治

賣捌所

丸善株式會社京都支店

東京・大阪・名古屋・橫濱・福岡・仙臺

頒價 金壹圓五拾錢